

目標達成計画

作成日：平成 25年 3月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	<ul style="list-style-type: none"> ・業務多忙により人員配置が難しくなる ・各職員のレベル・技量に合わせた、又要望に合った外部研修が少ない ・内部研修の日程が組めていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が年一回以上の外部研修を受講され内部研修にも反映されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・25年度の外部研修の情報を速やかに収集し、年度研修計画を作成し職員に合わせ受講していく ・内部研修も年度計画を立て、職員自身もそれに参加しながら、委員会のみではなく、自発的な研修にしていく。 	12 ヶ月
2	14	<ul style="list-style-type: none"> ・研修として年1、2回はあるものの、それ以上はできていないのが現状。 ・職員配置あり現場に入り忙しく、管理者変更等により交流できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者等以前より交流のある事業所含め他の市町村にも交流が来ている 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者自ら交流に積極的に参加し、勉強会や研修などの参加を積極的にしていく。 	12 ヶ月
3	12	<ul style="list-style-type: none"> ・入居率の低下にて給与水準(年収)低下 ・キャリアパス制度の効果は？ ・有給休暇が取りづらい ・休暇による人員不足が起き、ケアの質が落ちる ・厚い人員配置にすると経営的に難しくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な休暇を取得しながら、給与水準を維持し、向上心を持って仕事ができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入居率あげる為、しっかりとした営業活動にをしていく ・事業所の適切な人員配置を見つけだす ・職員同士連携しながらしっかりと 	12 ヶ月
4	35	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の方々多忙、高齢化により日中の訓練等で参加難しくなっている ・業務多忙の中の訓練実施が少ない ・入居者の認知症による訓練の難しさ ・避難場所の高齢者に不適切な場所、準備不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月～3か月に1回の避難訓練実施され、職員全員に避難誘導の技術が身につけている 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議などで積極的に、参加協力依頼しながら、少しずつ関係深めていく ・新ハザードマップを早く入手し、ルート変更や誘導の仕方を検討していく ・年度計画に訓練のスケジュールを入れる 	12 ヶ月
5	8	<ul style="list-style-type: none"> ・後見制度の申請料金などの高額料 ・制度が難しくなかなか利用できない ・現在の入居者のご家族(保証人)の高齢化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族へもしっかりとした説明ができ、利用にも弊害が少なくなり、活用の準備が来ている 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部の勉強会、講習、研修に参加しながら制度内容の理解を進める ・ご家族へしっかりと説明行い、利用に対し不安ないようにしていく 	12 ヶ月
6	33	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族と事業所側との理解の差 ・親族全員の方向性、統一の難しさ ・職員のケアの技量、死に対する考え方、理解に個人差が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者との連携がしっかりとでき、看取りの考え、対応をご家族へしっかりと説明し理解が来ている 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問医師、訪問看護師による状態の把握を職員も周知徹底する ・重度化する前より医師より、ご家族へしっかりと説明しながら、親族間での統一をしていく ・看取りケアの内部研修をしていく 	12 ヶ月
7	34	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ全員の職員が、実践経験が乏しい。 特定の職員、管理者のみ対応可 ・内部研修がしっかりと行えていない ・医療関係の知識不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の職員に頼らず、各職員がしっかりと実践対応、救急対応ができている 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護師と連携取り、緊急時の内部研修を行う ・救急車対応や搬送先の病院での、対応に事前にサマリー作成し、個人ファイルとして準備行う 	12 ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。